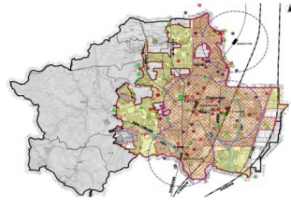


分野	41	市街地
施策	413	都市機能の再創造
<b>5年後の目標</b>	西山天王山駅周辺をおもてなしの玄関として、人と文化の流れをまちに誘導し、新たな交流とにぎわいを生み出している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	コンパクトシティ推進		会計	款	項	目	4,392,149	まちづくり政策室
			一般	8	4	1		
事業の概要								
持続可能な都市経営を可能とするために、都市全体を見渡しなが、居住や都市機能を誘導すべき区域を設定し、誘導施策などを定める立地適正化計画の策定を行います。 また、計画推進として、都市機能立地支援事業及び都市再構築戦略事業の検討を行います。								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	立地適正化計画の推進				単位	—
	現状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	都市の現状分析を基に、居住誘導区域及び都市機能誘導区域の素案が完成 (平成27年度)	目標	立地適正化計画の策定	立地適正化計画に基づく、都市再生整備計画の策定	※平成28年度・29年度策定の立地適正化計画・都市再生整備計画に基づく指標設定		
		実績	立地適正化計画の策定	都市再生整備計画(案)の策定			
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度に立地適正化計画を策定し、計画推進として立地適正化計画に基づく都市再生整備計画(都市再構築戦略事業)の策定を関係部署と連携し進めました。</li> </ul>							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成29年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
		鉄道三駅乗降客数	西山天王山駅の乗降客数が急増しており、併せて長岡天神駅の乗降客数が減少しています。三駅の乗降客数は前年度に比べ微増傾向にあります。	204
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度に立地適正化計画を策定し平成29年度7月に公表したため、計画推進として立地適正化計画に基づく都市再生整備計画(案)を策定しました。</li> </ul>
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度に都市再生整備計画を策定するにあたり、計画に位置付ける事業の内容を精査し、関係機関との協議を行う必要があります。</li> <li>立地適正化計画を推進するため、他地区でも都市再生整備計画の策定を検討する必要があります。</li> </ul>			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	<p>方向性</p> <p>1: 計画通りに進めることが適当</p> <p>対応策等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度は関係機関と協議し、都市再生整備計画に位置付ける事業の検討を行います。</li> <li>平成31年度以降は、都市再生整備計画に基づく事業を実施します。また、立地適正化計画に基づく長岡天神駅周辺の都市再生整備計画の検討を関係部署と連携し行います。</li> </ul>

分野	41	市街地
施策	413	都市機能の再創造
<b>5年後の目標</b>	西山天王山駅周辺をおもてなしの玄関として、人と文化の流れをまちに誘導し、新たな交流とにぎわいを生み出している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	にぎわいと交流の拠点整備		会計	款	項	目	13,910,315	まちづくり政策室
			一般	8	4	1		
事業の概要								
<p>3駅を利用した都市機能の再編を目指して計画的な整備を推進します。  下海印寺地区の土地地区画整理事業への技術支援を引き続き行います。  西山天王山駅周辺の土地利用や規制について、地区計画制度等の導入を図ります。  高速バス停の更なる機能強化を図ります。</p>								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	西山天王山駅、長岡京IC周辺の計画的整備の推進				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	下海印寺地区土地地区画整理準備組合設立に向けて活動中(平成27年度)	目標	測量及び下海印寺地区土地地区画整理準備組合への技術支援	下海印寺地区土地地区画整理組合設立支援	下海印寺地区土地地区画整理組合への技術支援	下海印寺地区土地地区画整理組合への技術支援	土地地区画整理事業の完了
	実績	区画整理事業における検討・調査・測量の実施	下海印寺地区土地地区画整理組合設立支援				
<ul style="list-style-type: none"> <li>下海印寺土地地区画整理組合の設立に向けて、理事会及び総会の開催支援及び事業パートナーと計画内容の調整を行いました。</li> <li>高速バス停(高速長岡京)の機能強化を図るため、外部有識者や関係行政機関等で構成された高速長岡京バスストップ機能向上検討会議を3回開催し、ハード面・ソフト面から検討し意見聴取を行いました。</li> </ul>					下海印寺下内田土地地区画整理準備組合 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成29年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応員
		鉄道三駅乗降客数	西山天王山駅の乗降客数が急増しており、併せて長岡天神駅の乗降客数が減少しています。三駅の乗降客数は前年度に比べ微増傾向にあります。	
達成度合	A:目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地地区画整理事業の事業パートナーを済生会京都府病院に決定し、事業基本方針及び換地後の土地利用を決定しました。</li> <li>高速バス停(高速長岡京)の機能強化については、高速長岡京バスストップ機能向上検討会議において、バスレーンの改善等のハード面での検討や案内誘導サインの改善やオフピーク時間帯の有効活用等のソフト面での具体的な検討内容について確認を行いました。</li> </ul>	
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年9月末に土地地区画整理組合を設立するため、全組合員が合意できる事業計画を立案する必要があります。</li> <li>高速バス停のオフピーク時間帯の稼働率向上や利用者の認知度向上に向けたPRが必要です。</li> </ul>			

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
1:計画通りに進めることが適当		<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関及び各組合員との調整を進め事業計画書及び定款の作成支援を行い、各組合員に事業の同意を得るため、理事会及び総会の支援を継続して行い、併せて個別説明会を行います。</li> <li>高速バス停は、検討会議において今年度、高速バス停利用の向上の方向性を見出し、平成31年度以降は基盤整備からソフト施策の観点に重点を移し高速バス停利用の向上の検討を進めます。</li> </ul>

分野	41	市街地
施策	413	都市機能の再創造
<b>5年後の目標</b>	西山天王山駅周辺をおもてなしの玄関として、人と文化の流れをまちに誘導し、新たな交流とにぎわいを生み出している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	空き家対策事業		会計	款	項	目	5,422,530	都市計画課
			一般	8	4	1		
事業の概要								
空き家等対策協議会を設立し、本市の状況に応じた空き家等対策計画や空き家条例を制定します。山麓住宅ゾーンの良い住環境での高齢者世帯と子育て世帯の3世代の住み替えをスムーズに行うことで、空き家の発生を抑制するとともに利活用に係る改修費等の助成制度等の導入を検討します。								

平成29年度の取組							
D (取組)	指標	空き家対策事業の進捗				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	平成28年度新規事業 (参考:空き家率:9.8% (平成25年度住宅土地統計調査))	目標	空き家の実態調査	空き家等対策協議会設立 空き家等対策計画の策定	空き家条例の制定	※平成29年度策定の空き家対策等計画に基づく指標設定	—
		実績	空き家の実態調査 空き家所有者への意向調査等	空家等対策協議会の設立 空き家等対策計画の策定			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・長岡京市空家等対策協議会の設立を行いました。</li> <li>・協議会を4回開催して、空き家対策計画に係る検討並びに市民向けのパブリックコメントを実施し、3件の意見をいただきました。</li> <li>・協議会や市民などからご意見を反映させて「長岡京市空き家等対策計画」を策定しました。</li> </ul>					長岡京市空家等対策協議会		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		市内空き家数		少子高齢化により、絶対的な住宅供給過剰や住み替え等による空き家の件数が増加傾向にあると思われます。	204
	達成度合	A:目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・平成28年度に実施した空き家の実態調査や空き家所有者への意向調査を参考に本市の空き家状況などを把握しました。平成29年度に空家等対策協議会を設立し、協議会において対策計画における空き家の課題や基本的な考え方、具体的な取組みなどの検討を行い、空き家等対策計画を策定しました。	
課題等	・市独自の支援施策を実施することになれば、一般財源の確保が必要となってきます。				

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	1:計画通りに進めることが適当	・空き家等対策計画に基づき空き家対策を総合的かつ計画的に実施するため、平成30年度において、空き家等対策条例の制定や空き家バンクの設立・運用など様々な施策を行います。

分野	41	市街地
施策	413	都市機能の再創造
<b>5年後の目標</b>	西山天王山駅周辺をおもてなしの玄関として、人と文化の流れをまちに誘導し、新たな交流とにぎわいを生み出している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	公共施設検討事業		会計	款	項	目	1,998,000	公共施設再編推進室
			一般	2	1	5		
事業の概要								
施設配置の最適化を進めるため、長岡京市公共施設等総合管理計画に基づき、効率的で妥当な施設の更新、維持と運営など「再編整備構想」を策定します。								

平成29年度の取組							
D (取組)	指標	公共施設再編整備構想実施計画策定				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	総合管理計画策定 (平成27年度)	目標	カルテを元に個別施設の内容精査(所管ごとの施設の老朽化度等)	公共施設再編整備構想の策定	個別施設ごとの更新計画、運営計画、資金計画、複合化・統廃合の検討	個別施設ごとの検討結果を元にした全体調整	公共施設再編整備構想実施計画の策定
	実績	カルテの内容を精査し、ヒアリングシートを作成しました。また、個別施設の現状と方向性を調査しました。	長岡京市公共施設等再編整備構想2017を策定しました。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>再編整備構想の策定に向けて、各施設における現状、課題、方向性等の庁内横断的な検討を目的とした再編整備構想検討部会を設置し、議論を進めました。</li> <li>平成29年12月から平成30年1月にかけてパブリックコメントを実施し、6件の意見を頂きました。</li> </ul>							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・長岡京市公共施設等再編整備構想2017を策定し、公共施設の再編整備に向けたあり方や用途別の施設の方向性について示すことができました。	—
	課題等	・再編整備構想において示した用途別の施設の方向性を推進するために、施設毎のより詳細な現状や課題の整理、またそれに基づく公共施設再編整備構想実施計画(個別施設計画)の作成が必要です。			

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
1: 計画通りに進めることが適当		<ul style="list-style-type: none"> <li>再編整備構想検討部会において、各施設における個別施設計画の進捗状況の共有、課題の整理等の検討を行います。</li> <li>大きな課題のある施設については、平成30年度に個別施設計画(素案)の作成を目指します。</li> </ul>